

株式会社アナテック・ヤナコ

水質・大気自動測定装置の開発・販売

・COD、全りん・全窒素、全シアン自動測定装置まで

特 徴

・環境水の自動測定装置をはじめ、測定しにくい錯シアンの測定に対応した全シアン測定装置やフェノール自動測定装置等、幅広い製品群でお客様のニーズにお答えします

・大気分野では、大気汚染防止法に基づく煙道排ガス測定を始め、生産工程で発生するガス測定など、幅広い顧客ニーズに対応したガスモニターの制作を行っております。



概 要 (技術原理、動作等)

全シアン自動測定装置TCN-508

シアンの測定は、JIS K0102に定められている蒸留操作ーピリジン・ピラゾロン吸光光度法によって行われますが、この測定方法は熟練を必要とし、測定時間も数時間かかるため簡単で確実な測定ができる方法が望まれていました。

全シアン自動測定装置TCN-508は、全シアン自動測定装置では負圧通気蒸留ーシアンイオン電極測定法を採用して、このニーズに対応した装置です。

全シアン自動測定装置TCN-508は、試料中の全シアンを30分以内に測定でき、測定濃度は0.01mg/Lからの測定が可能で、全シアンの自動監視だけではなく手分析に代わる省力化測定にも幅広く使用できます。



導入実績

日本国内においては、河川、上下水道局をはじめ、全国各地の工場廃水管理として数多くのヤナコ製の装置が使われています。

海外市場については、1990年ごろまではODA輸出が中心でした。

1985年より韓国で当社装置の導入が始めて決定されました。その後韓国市場においてYanacoの装置が評価され、現在に至るまで多くの装置を輸出しております。

また昨今は、国内製造メーカー様の海外進出の増加により、アジア各地での需要が増えてきており、台湾、タイ、ベトナム等への輸出が増加してきています。

中国においては、2012年北京に販売子会社も設立し、中国市場への展開を積極的に行っております。



効果

- ・従来手分析で行っていた、排水管理が自動で行え、手分析と同等の数値が得られます。
- ・河川等においては、装置でデジタル通信が行える為、遠隔地でのデータ入手も可能です。
- ・工場においては、24時間排水監視が自動で出来るため省力化及び環境保全対策に役立ちます。
- ・水質自動測定装置に加え、大気自動測定装置も手がけています。(下記写真)



株式会社アナテック・ヤナコ

<http://www.anatec.yanaco.co.jp/>

E-mail y.matsui@yanaco.co.jp

所在地: 〒 612-8387

京都市伏見区下鳥羽平塚町145番地

TEL 075-611-1100 FAX 075-611-1120